

人と人ってほんとうに分かりあえるの？  
生まれつき耳のきこえないわたしと、  
アスペルガー症候群のまあちゃんの  
心の越境ドキュメンタリー。



主催： 茅ヶ崎寒川地区自閉症児・者親の会  
後援： 寒川町 寒川町社会福祉協議会  
茅ヶ崎市 茅ヶ崎市社会福祉協議会  
協力： 社会福祉法人 翔の会

# 友達 やめた。

わたしたちって、  
ややこしい。

監督・撮影・編集：今村彩子 [Start Line] [架け橋 きこえなかった3.11]

構成：山田進一 / 音楽：やとみまはち / 音響効果：野田香純 / 整音：澤田弘基

CG編集：瀬下智也 / イラスト：小笠原円 / 宣伝デザイン：中野香

配給協力・宣伝：リガード / 配給：Studio AYA 2020 / 日本 / 84分 / BD / ドキュメンタリー

[studioaya-movie.com/tomoyame](http://studioaya-movie.com/tomoyame)



わたし、  
いい人でいるの  
やめた。



我が家も毎日「プチ」夫婦「やめた」状態だ。  
でも、お互いが必要とする気持ちと信頼が、  
「言葉」を超越したコミュニケーションを育んできたと思う。  
「コミュニケーションとはなにか？」と考えるとき、  
本作から得られるヒントは多いはずだ。

くらげ (ボクの彼女は発達障害) 著者

自分とは異なるバックグラウンドを持つ人たち同士が  
どうすればうまく共存できるのか、という本質的な問題について、  
理想論だけではない感情の部分まで示している。  
それは、簡単に答えが出るものではないかもしれないが、とても大切な問題だ。

——— 本田秀夫 (精神科医)



## あなたの常識は、わたしの非常識。 わたしの普通に、あなたはドン引き。

空気を読みすぎて疲れてしまい、人と器用につき合うことができない、アスペルガー症候群の、まあちゃん。理解があるような顔で、内心悶々としたもののかかえる、映画監督のわたし。些細なことで、ふたりの仲がギクシャクするたび、これって、彼女がアスペだから？ それとも、わたし自身の問題なの？ わかり合おうとしくちゃ…いい人でなくちゃ…ああ、でも！ まあちゃんと友達でいるために、わたしは自分たちに向けてカメラを回しはじめた…はずが、たどりついた答えは、友達やめた？！

ふたりの悩みを  
映画にしよう。

こんなので  
本当に映画に  
なるのかな？



## めんどくさくって尊い、 個×個、心×心のドキュメンタリー！

コミュニケーションの壁に苦しむ自身の姿を、エイヤ! と晒した『Start Line』から4年、生まれつき耳の聞こえない映画監督 今村彩子が、新たな葛藤と向きあう。人と人ってほんとうに分かりあえるの？ 友達って何？ 普通ってどういうこと？ わたしたちを縛るやっかいな“常識”を捨て、もっと自由に軽やかに、心と心を重ねあう。ヒリヒリして、イラッときて…でも何だかほっこりする、まあちゃんとわたし、ふたりの“違い”から生まれたものがたり。



書籍発売中……………  
「スタートラインに続く日々」  
今村彩子監督初の単書。「友達やめた。」の原作ともいえる「アスペのまあちゃん」収録。前作『Start Line』の舞台裏とその後を描いた、“ちょっぴりカッコ悪い”映画監督のこれまでとこれからを綴ったエッセイ集。(桜山社刊/1500円+税)

## 友達やめた。

studioaya-movie.com/tomoyame | @tomodachiyameta



茅ヶ崎寒川地区自閉症児・者親の会主催

バリアフリー(字幕付き)上映会 「友達やめた。」

2022年12月17日(土) シンコースポーツ寒川アリーナ 1階多目的室 入場無料

午前の部 10:00~11:30 (9:30開場) 午後の部 13:00~14:30 (12:30開場)

※試写会 12月16日(金) 14:00~15:30 (13:30開場) 茅ヶ崎市民文化会館大会議室

定員:各回30名(事前申込制、先着順) 申込み・問合せ(TEL・FAX):0467-74-7701 小川原